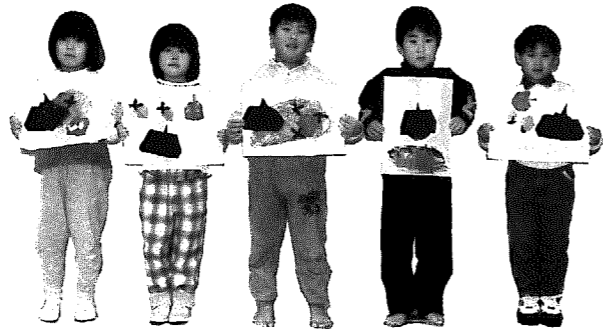


このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82-4111内線215）までご連絡ください。この広報紙にあなたが写りましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。



写真左から：ひうらみかちゃん、ふじたまなみちゃん、わたなべけいくん、つるまきまさひろくん、たにさわこうたくん

(和納保育園・5歳児)

わたしの自信作

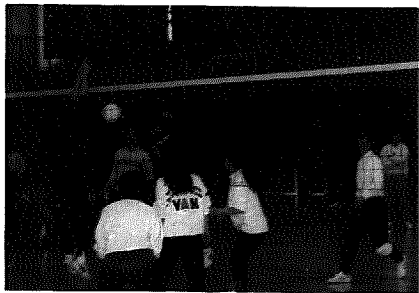
ことしも熱戦が展開されました

—男女混合バレーボール大会—

先月19日、村民体育館において「男女混合バレーボール大会」が開催され、ことしも参加した9チームが熱い戦いをくりひろげました。

なお、結果は次のとおりです。

- 優勝…ファイト一発
- 準優勝…チェリーボンバーズ
- 3位…ガンバズ
- 〃…新谷ファイターズ
- 敢闘賞…カトレア



村民囲碁・将棋大会結果

先月12日に公民館で開催された「村民囲碁将棋大会」の結果は次のとおりです。

- 【将棋大会】 (敬称略)
- A級の部…①佐藤 豊 ②阿部広司 ③山上久栄 B級の部…①大関信夫 ②平井俊二 ③本間 勇
- 【囲碁大会】 (敬称略)
- ①田中迪男 ②石崎文二 ③本間克己



高井さんによると、「日本海岸の採砂はその土地土地によって違うため、できあがりも当然違ってくる。茶碗からふるさとの海岸の景観を連想するのも楽しい」とのことでした。同展を訪れた人たちは、そのすばらしい作品群に見入っていました。

ふるさとの海岸を連想  
『日本海流砂茶碗展—陶芸家・高井進の世界—』  
伝統美、そして現代の香りをテーマに創作を続け、県を代表する蘇浮青磁・流砂茶碗の陶芸家として知られる高井進さんの作品を集めた『日本海流砂茶碗展』が先月十七日から十九日までの三日間、公民館講堂において開催されました。

先月十一日から二十三日までの間「林家二楽・紙工芸展」を同公会堂二階で開催しました。期間中、地区民をはじめ多数の人が同展を訪れ、二楽さんが制作したすばらしい切り絵や立体紙切り等の作品を鑑賞していました。



大字岩室の公会堂が移転・新築  
昭和二十一年に建築され、老朽化が進んでいた大字岩室の公会堂が、十月末までにそれまでの隣地に移転・新築されました。そこで大字岩室では新公会堂（木造、約八十五坪）の完成を記念して、先月十一日から二十三日までの間「林家二楽・紙工芸展」を同公会堂二階で開催しました。期間中、地区民をはじめ多数の人が同展を訪れ、二楽さんが制作したすばらしい切り絵や立体紙切り等の作品を鑑賞していました。

岩室村学校給食センターが優良共同調理場表彰を受賞



岩室村学校給食センターの皆さん



学校給食の普及とその充実を図ることを目的として、県では優れた学校及び共同調理場を毎年表彰していますが、平成7年度の優良共同調理場に当村の「学校給食センター」が選ばれました。

この表彰制度は、昭和四十三年から始められ（共同調理場は平成元年度から）、被表彰校は優良学校九十九校、優良共同調理場は一施設です。

今回の受賞は、バランスのとれた献立への工夫や選択給食の実施への積極的な取り組み、家庭や地域との連携強化などが認められてのものです。

給食センターの皆さん、これからもおいしくてバランスのとれた給食づくりをお願いします。

この夏から駅東で進められてきた「和納館」発掘現場において、先月十二日に現地説明会が開催されました。当日は、和納館の謎に魅せられた史跡愛好家ら約百人が集まり、日本考古学協会の川上貞夫さんの説明を、熱心に聞いていました。

百人程の愛好家が集まり



土に埋もれて四百余年

川上さんの説明によると、和納館は標高四・六五メートルの水田下約三十メートルの所にあり、井戸が大小合わせて五十四基もあったそうです。また、中世の生活を偲ばせるカメや壺、鉢等の陶器類や木器・木製品、それに石臼などの石製品も出土したそうです。

共感・共生して生きる大切さ 中央保育園で「親子ふれあい会」



教育コンサルタント 田中カツイさん

子供たちの元気な保育園での生活を、お父さん・お母さんにもみてもらおうと先月10日、中央保育園で「親子ふれあい会」が開かれました。

当日は、前日の雨のため園庭での昼食会が各クラスで行われたものの、午前中は親子で一緒にドッジボールや工作をしたりと、楽しいふれあいの時を過ごしました。

午後からは、教育コンサルタントの田中カツイさんを講師に迎え、子育てへのメッセージと題する講演会が行われました。

講演の中で、田中さんは「子育ての基本原則は①感動の投資、②好縁の投資、③健康の投資であり、親はこの3つの投資をしながら、共感・共生して生きる大切さを知らせていかなければならない」と話してくれました。



観光キャラバン隊「岩室」を首都圏で紹介



岩室村観光協会では先月の十四・十五の両日、観光地「いわむろ」を東京近郊の人たちにもっとよく知ってもらうと、「岩室村観光キャラバン（旅行エージェンツ訪問）」を行いました。同キャラバンでは、首都圏のJRびゅうプラザを訪問するとともに、十五日には千葉県船橋駅など主要駅の構内で、コシヒカリの袋詰めや新谷の献上米生産地の稲穂を配りながら、「岩室へ、よりなれ」とPRを行いました。